



学藝員のススメ



秋葉信仰の主役・ 三尺坊の正体は？

大野 一郎

企画展「火の用心」では、たくさんさんの掛け軸、守札を飾っています。その主役は秋葉山の主尊・三尺坊大権現さんじゃくぼうだいこんげんですが、姿は一樣ではありません。

「秋葉山縁起」によれば、三尺坊とは、信州（長野県）出身、越後蔵王堂三尺坊さんじゅうぼうの主でした。飛行自在の神通を得た修験者で、これを信仰すれば、戦や出火類焼など13の難を逃れられ、加えて子授けのご利益もあります。姿は迦楼羅身ガララを思わせる鳥天狗てんぐで、不動明王や飯綱、陀祇尼天だきにてんとい

う人もいます。白狐に乗った鳥天狗として描かれることが多い三尺坊ですが、金毘羅こんびらとセットの時は、鼻高天狗はなだかてんとなり、それは江戸時代の高僧・白隠禅師の影響とされます。明確な姿のない金毘羅に鳥天狗を譲り、自らは鼻高天狗になったわけです。

厚木にも三尺坊はいらっしゃいます。興福寺（恩名）には鳥天狗の三尺坊像が、大巖寺（愛甲）には鼻高天狗の面がまつられています。皆さんの地元の三尺坊はどんなお姿ですか？



▲掛け軸に描かれた三尺坊



企画展の詳細は
こちら▲